

うちの子、ちょっと違う？ 発達障害とは？

生まれつき 脳の配線が異なる

発達障害とは、生まれつき脳の配線が異なり、機能に障害がある特性です。

対人関係が苦手だったり、こだわりが強かったり、落ち着きがなかったり、読み書きや計算が苦手だったり。

一方、特定分野で人並み外れた能力を発揮することも多く、エンジニアやインフルエンサーも発達障害だったと言われています。

生きにくさがあるので、 自立のサポートを

ただ、社会生活をしていくうえで生きづらさがあり、家族にとっ



コミュニケーションの障害

相手との相互的な意思の疎通をはかることが困難

- ・言語の発達に遅れが見られる
- ・会話がうまくできない(まったくしゃべらない、一方的にしゃべりまくる、話がとぶなど)
- ・オウム返しが多い
- ・年齢に応じたごっこ遊びができない
- ・奇妙で風変わりな言葉を使う、単調、変な抑揚がある、など

育てにくく感じられることはたしかです。大人たちは、かれらを自立できるように適切にサポートし、導いてあげることが大切です。発達障害にはいくつ種類があ

ります。ひとりていくつかの障害をもっている子どももいます。また、同じ障害でも個人差が大きく、症状は一人ひとり異なります。



自閉症スペクトラム障害 (ASD)

相互的な対人関係の障害、コミュニケーションの障害、興味や行動の障害の3つの障害がある。

相互的な対人関係の障害

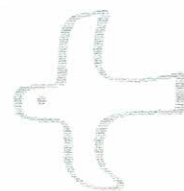
人に対して、あるいは社会的な面で適切で相互的な関係を築くことが困難

- ・周りの世界に無関心
- ・いわゆる空気が読めない
- ・目が合いにくい。人の視線がわからない
- ・相手の立場になって考えられない。共感がしづらい
- ・友だちと遊ぼうとしない。年齢相応の仲間関係ができない。ひとり遊びが多い
- ・興味のあるものを見せたり、もってくることをしない、など

興味や行動の障害

思考や行動の柔軟性が未熟であり、こだわりが強いという傾向がある。

- ・興味のパターンが強く決まっていて、没頭する
- ・数字や時間へのこだわり、ある一定のもの、形、色など物事が同じであることへのこだわり
- ・規則性のあるものが好き
- ・道順や物事の手順など、決まったやり方にこだわる
- ・変化を嫌う
- ・手や指をふる、体をくねらせるなど奇妙なクセがある、など



自閉症スペクトラム障害は、自閉症、アスペルガー症候群、そのほかの広汎性発達障害を含む診断名です。



ADHD (注意欠陥・多動性障害)

「不注意」「多動性」「衝動性」の特徴があり、これらのうち「不注意が目立つ群」「多動性・衝動性が目立つ群」「混合群」の3つに分けられる。

不注意

注意することが苦手

- ・忘れ物や失くし物をしやすい
- ・気が散りやすく、集中力が続かない
- ・ボーっとしていて、話を聞いていないように見える
- ・行動がほかの子よりワンテンポ遅れる
- ・不器用 (なわとびなどが苦手)
- ・片づけられない、など

多動性

じっとしているのが苦手

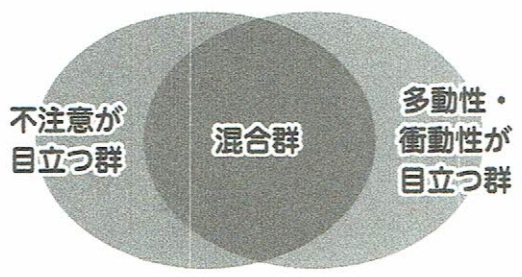
- ・落ち着きがなく、すわっているべきときに立ち歩く
- ・体を動かすことがやめられない、など

衝動性

思いついた行動をすぐ実行してしまう

- ・人の話を聞き終わらないうちにしゃべり出す
- ・順番が待てない
- ・ささいなことで手を出してしまったり、大声を出したりする、など

●大きく3つに分けられる





LD (学習障害)

全般的な知的発達には問題がないのに、読む、書く、計算する、または推論する能力のうち特定の能力の習得が著しく難しい状態をいう。

読むことが苦手

- ・よく似た文字が理解できない
- ・文章を読むとき、どこを読んでいるのかわからなくなる
- ・逆に読んでしまう、など

書くことが苦手

- ・黒板の文字を書き写すのが難しい
- ・鏡文字を書いてしまう
- ・作文が書けない、など

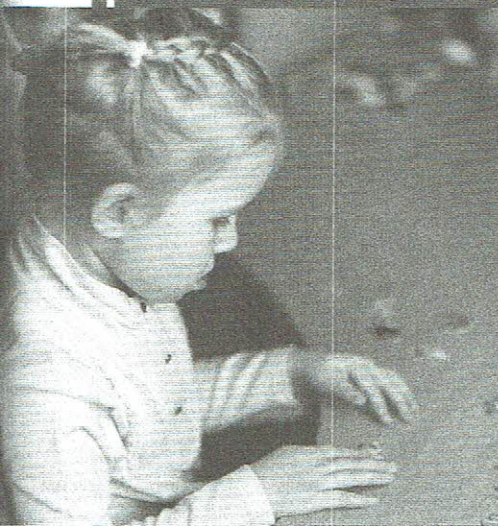
計算することが苦手

- ・数字や記号を理解・認識できない
- ・簡単な計算が指を使わないとできない
- ・繰り上がりや繰り下がりが理解できない、など

推論が苦手

- ・過去のことを思い出しながら筋道立てて話をしたりするのが苦手
- ・論理的な思考が苦手、図形や表の読み取りがうまくできない
- ・一度に複数の課題を与えられると混乱してしまう、など

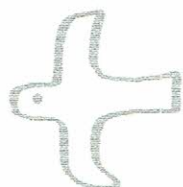




そのほかに併せもつことの多い障害

発達障害をもつ子どもは、そのほかに下記のような障害(特性)をもつことも多い。

- ・感覚過敏：視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚の五感に敏感、または逆に鈍麻(一定の音に強く反応する、肌を触られると強く反応する、好き嫌いが多く、偏食など)
- ・てんかん
- ・体温調節ができないなど自律神経系の疾患
- ・アレルギーなど免疫系の疾患
- ・睡眠障害



●2つ以上の障害の特性をもつ子どももいます。

自閉症スペクトラム障害
(ASD)

ADHD
(注意欠陥・多動性障害)

LD (学習障害)